

ボラ はあと



編集：能美市ボランティア連絡協議会

能美市ボランティア連絡協議会研修交流会

開催日:令和元年12月15日(日) 会場:ふれあいプラザ



目次

2ページ
能美市ボランティア連絡協議会研修交流会
研修の様子
研修交流会に参加しての感想
能美市介護を考える会 深川 明子
ウクレレサークルnomilele 小山 睦美

3ページ
交流の様子
もみじ弁当・ひな弁当 配達ボランティア
～根上中学校、寺井中学校、辰口中学校～
能美市ボランティア連絡協議会活動を振り返って

4ページ
ニューフェイスリレー紹介 amitié(アミティエ)
総会のお知らせ
ボランティア掲示板・編集後記



あなたも活動をはじめてみませんか。いつでも **今** がはじまりです。

能美市ボランティア連絡協議会 研修交流会の報告 (分野別研修会を兼ねる)

令和元年12月15日(日) ふれあいプラザにて、
能美市ボランティア連絡協議会研修交流会を開催し、会員78名が参加しました。

研修

講師に、認定NPO法人ムラのミライ 専務理事 ^{みやした わか}宮下 和佳 氏をお迎えし、「『困りごとはなんですか?』と聞かない地域づくり」と題してご講演頂きました。講演の内容をご紹介します!

認定NPO法人ムラのミライは、海外の村での支援を中心に行っていました。そこで現場のニーズを聞いて、それに応じた支援をしていました。「字が読めない」といえば、識字学級を夜に開催するも続きませんでした。「現金収入があると良い」といえば収入向上のプログラムをしましたが、効果が出ません。どうも現実が見えていないのではないかと気づき、対話のやり方を工夫しました。

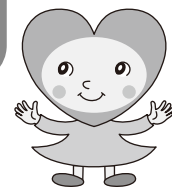
「考えさせるな、思い出させる」。思い出させるのは、事実。すでに過去に起こったこと。事実だけを聞いていきましょう。事実質問といえます。「なぜですか?どうですか?」は事実を思い出しますか?この2つの疑問視は封印し、かわりに、「いつ?だれが?なにを?」をベースに聞いていきます。試してみてください。

単純ですが事実質問の繰り返しで、質問された本人が自分の積み重ねた行動や経験、資源に対して、自信を持ち、自己肯定感が高まります。事実ではない質問と頭で考えただけのやり取りからの提案では、役に立たないばかりか、相手は「~してくれたらいいのに」と依存してくる可能性があるとのことでした。

一つの同じ風景を思い浮かべられるように聞いていきます。コツは2つ!相手の答えをよく聞き、言ったことに絡めて聞いていくこと。もう一つは、時系列を意識することだそうです。勉強になりました!



参加者同士で
対話の練習を
しました。



研修交流会に参加しての感想

能美市介護を考える会

深川 明子

認定NPO法人ムラのミライの宮下和佳氏の講演は、目からうろこが落ちました。課題解決に臨む時、考えさせない。経験や資源を思い出して、自己肯定感をアップさせる。そこから、アイデアが生まれる。この話を、多くの人に伝えたいと思いました。

その後の交流会は、とても楽しい時間でした。初々しいギターの演奏に心が和み、若い人達のボランティア活動が広がる原点を見た気がしました。そして、クイズ。盛り上がりましたね。素晴らしい景品、知っていれば本気で考えたのに。

ウクレレサークル nomilele

小山 睦美

研修会では、講師の宮下さんよりメタファシリテーションについて学び、とても勉強になりました。事実のみを質問していき、対話相手が自分で問題に気づき、行動することを促すための手法で、「なぜ?」と聞かないことがポイント。今後、対話の場で実践してみたいと思います。

交流会では、情報交換やアミティエの歌やギター演奏を楽しみ、クイズ、バースデーチェーンで盛り上がりました。学びも繋がりも深められ、有意義な機会となりました。ありがとうございました。

交流

交流会は、各分野別にテーブルに座り、お弁当を食べながら、今年ボランティア登録した『amitié(アミティエ)』の若い2人によるミニコンサートから始まりました。

その後の〇×クイズでは、福祉・環境・防災の問題をみんなで考え、最後に『今日の参加者の中で最高年齢の方は何歳?』では会場が盛り上がりました。(ちなみに最高年齢の方は、84歳!お元気に活動されています)

そして、一つの輪になったバースデーチェーン。成功はしませんでしたでしたが、ボランティアの皆さん一人ひとりが繋がりを感じ、共に楽しい時間を過ごすことができました。



〇×クイズで大盛り上がり!



バースデーチェーンで一つに繋がりました

根上中・寺井中・辰口中

～もみじ弁当・ひな弁当 配達ボランティアの取り組み～

毎年、高齢者とのふれあいを目的に、生徒会が中心となり全校生徒に配達ボランティアを呼びかけ、賛同したたくさんの中学生在がボランティア活動を行いました。



もみじ弁当 11/20(水)



ひな弁当 2/14(金)

73名の中学生のみなさんが、高齢者宅へお届けしました!

※辰口中学校は、3月10日(火)にひな弁当配達ボランティアを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になりました。配達ボランティアに申し込んで準備してくれていた中学生の皆さんありがとうございました。



能美市ボランティア連絡協議会活動を振り返って

平成31年 4月13日(土) 平成31年度総会・交流会



交流会「つながるボランティア～各地域のボランティアを見てみよう～」

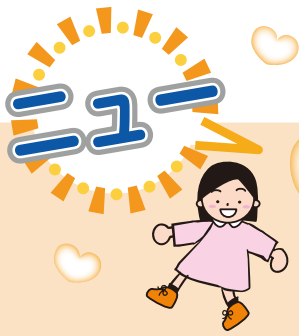
ボランティアグループの活動紹介

- ・能美市音訳ボランティアたんぽぽ
- ・オカリナ倶楽部 九谷の風
- ・能美子ども食堂ネットワーク

令和元年 8月 4日(日) 第12回能美市民ボランティアフェスティバル(実行委員会の中核として参画)

12月15日(日) 能美市ボランティア連絡協議会研修交流会(分野別研修会を兼ねる)

令和2年 2月29日(土) 会員研修会(春まちぽかぽかプロジェクトに併せて実施)中止となりました。



フェイスリレー紹介



◆amitié (アミティエ) 東出 彩香・西田 汐里



私たちは、歌とギターの2人組ユニットで活動しています。

平成27年8月頃から、定期的に路上ライブをはじめ、昨年、能美市ボランティア連絡協議会に加入し、能美市民ボランティアフェスティバルの実行委員として参加させていただきました。

グループ名のamitiéとは、フランス語で「友情」の意味です。私たちは、ボランティアを通して皆さんとお話をしたり活動したりできる機会をとっても楽しく感じています。これからも、笑顔や勇気をたくさんの方へ届けられるようにと思っています。

令和2年度 能美市ボランティア連絡協議会 総会のお知らせ

4月25日(土) 13時30分より、能美市ふれあいプラザにて、令和2年度能美市ボランティア連絡協議会総会を開催します。詳細につきましては、4月上旬に登録ボランティアグループの代表宛に、ご案内します。



昨年度総会の様子

ボランティア掲示板

**ボランティア活動保険の
加入・更新はしましたか？**

**昨年加入された方も
令和2年度の新たな加入が必要です。**

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を保障するボランティア活動保険の加入・更新の時期です。能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターでは、ボランティア活動保険の加入を受け付けています。

保険について詳しく知りたい方は能美市ボランティア・コミュニティ活動支援センターまでお問合せ下さい。

きまッしボランティア (編集後記)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月29日に予定していた会員研修会「認め合い 助け合って 明るい未来へ」が中止になってしまいました。楽しみにしていた会員の皆さん、本当にごめんなさい!そしてお気づきでしょうか?研修会が中止になったことにより、「ボラはあと」の内容も大幅に変わってしまいました。重ねてお詫び致します。今年の冬は雪も少なくホッとしたのも束の間、思いもかけないウイルスが広がり、皆さんは、不安な気持ちで過ごされたのではないのでしょうか。でも、こんな時だからこそ家の中にこもるだけでなく、仲間やご近所の方と声を掛け合って乗り切りましょう!

早く春になり、桜の開花とともに私達のボランティア活動も動き出すことを切望しています。

小西 彰子